

防災じぶんごとワークショップ 進め方

羽島市

ワークショップの目的

小学生や中学生にもわかりやすいみんなで作る

自助,共助による防災減災を進めるための

ルール(条例)をつくろう



①座学

過去の災害や想定されている災害、全国的な課題や取り組みを学びましょう。

②家庭内D I G (別紙A3)

寝ているときに地震が発生したら、あなたは無事ですか？確認してみましょう。

③クロスロード

出されるお題について、自分ならどうするかを考えてみましょう。

④グループワーク

批判厳禁：アイデアの批判や評価をしないでください。

自由奔放：どんな意見も歓迎しよう。

質より量：多くの意見を出して拡散しよう。

結合拡張：人の意見に自分のアイデアを付け足して、発想を広げよう。

①キャッチフレーズを出そう ※付箋の色は自由

「**自助,共助による防災減災を進めるため**」の取り組みのためのキャッチフレーズを付箋に書いて模造紙の上部に貼りましょう。

②取り組みを考えよう

個人として、地域として、「**自助,共助による防災減災を進めるため**」にできる取り組みについて付箋にどんどん書き出しましょう。

③意見を貼ろう

- ・各自の付箋を模造紙に張り出しましょう。
- ・出た意見のテーマを付箋に書いて貼りましょう。
- ・似た意見は寄せて貼ります。



④掘り下げて話したいテーマを考えよう

A4用紙に掘り下げて話したいテーマを記入してください。

休憩（休憩後、テーマごとに分かれていただきます。）

⑤テーマごとに分かれて掘り下げよう

- ・みんなで意見交換して、思いついたアイデアを付箋に貼って模造紙に貼りましょう。
- ・取り組みについて、シールを貼って分類しましょう。
自助（青色）、共助（黄色）、公助（赤色） ※重複可

